

令和3事業年度

決算報告書

自：令和3年4月1日

至：令和4年3月31日

国立大学法人島根大学

令和3年度 決算報告書

国立大学法人 島根大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,148	10,550	402	(注1)
施設整備費補助金	881	886	5	(注2)
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	642	2,154	1,512	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	35	35	—	
自己収入	24,513	24,727	214	
授業料、入学金及び検定料収入	3,568	3,249	△ 319	(注4)
附属病院収入	20,624	21,013	389	(注5)
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	321	465	144	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,691	1,731	40	(注7)
引当金取崩	—	—	—	
長期借入金収入	335	335	—	
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	—	—	—	
計	38,246	40,419	2,173	
支出				
業務費	33,637	33,562	△ 75	
教育研究経費	14,022	13,808	△ 214	(注8)
診療経費	19,615	19,754	139	(注9)
施設整備費	1,252	1,257	5	(注10)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	642	1,893	1,251	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,691	1,452	△ 239	(注12)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	1,024	998	△ 26	(注13)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	38,246	39,161	915	
収入-支出	—	1,258	1,258	

※記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計があわない場合があります。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当及び年俸制導入促進費の追加交付並びに補正予算の措置により、予算額に比して決算額が402百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していなかった補助金の交付があったため、予算額に比して決算額が5百万円多額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階で予定していなかった補助金等の交付があったため、予算額に比して決算額が1,512百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、予算段階との人数の差異等により、予算額に比して決算額が319百万円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、手術件数の増加や外来診療単価及び入院診療単価の増により、予算額に比して決算額が389百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、科学研究費補助金間接経費の獲得等により、予算額に比して決算額が144百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究費等の受入額の増加により、予算額に比して決算額が40百万円多額となっております。
- (注8) 教育研究経費については、人件費及び退職手当の減少等により、予算額に比して決算額が214百万円少額となっております。
- (注9) 診療経費については、高額医薬品適用患者の増加に伴う医薬品費の増等により、予算額に比して決算額が139百万円多額となっております。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が5百万円多額となっております。
- (注11) 補助金等については、(注3)に記した理由により、予算額に比して決算額が1,251百万円多額となっております。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、次年度への繰越等により、予算額に比して決算額が239百万円少額となっております。
- (注13) 長期借入金償還金については、借入金利率の変更等により、予算額に比して決算額が26百万円少額となっております。